

# MysSpace 便り

7月号 発行責任者 美瑛町学校教育管理監 鈴木 薫  
美瑛町教育委員会 TEL/92-4144 or 92-4342  
MysSpace開設時間内の直通 090-4771-0082

## マイスペースについて

場所：南町5丁目4-12

(丸山通りを丸山陸上競技場の方向に向かい、手前のデイセンター「すずらん」の看板を右折。下記地図参照)



開設：月～木曜日 13:00～16:30

連絡先：開設時間内の直通電話  
090-4771-0082

メール：2022myspace@gmail.com



左のQRコードを読み込み、アドレスをコピーしてお使いください。

## 7月の開設日

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1 13:00～ 16:30	2 13:00～ 16:30	3 13:00～ 16:30	4	5
6	7 13:00～ 16:30	8 13:00～ 16:30	9 13:00～ 16:30	10 13:00～ 16:30	11	12
13	14 13:00～ 16:30	15 13:00～ 16:30	16 14:30～ 16:30	17 13:00～ 16:30	18	19
20	21 <small>水曜日</small>	22 13:30～ 16:30	23 13:00～ 16:30	24 13:00～ 16:30	25	26
27	28 13:00～ 16:30	29 13:00～ 16:30	30 13:00～ 16:30	31 13:00～ 16:30	1	2

現役の校長の時も、そして今も教職員によく話していることがあります。それは、「見えている現象だけで判断しないこと」です。たとえばAさんがBさんを叩いたという事案があったとします。どんなことがあっても人を叩くことは良くないことです。Aさんに人を叩くことは良くないことを指導します。本人が反省し、Bさんに謝り、Bさんが許せば、とりあえず一件落着です。昔はそんな指導で十分でした。しかし、本当の意味でAさんを成長させようとしたら、それだけでは不十分です。Aさんが叩く本当の理由は何なのか、背景をさぐる必要があるからです。

Aさんは自宅に帰ると、親から虐待を受けていたのです。そのストレスがたまり、学校で、自分が家でされていることを友達にするようになったのです。

あるいは、友達のいないAさんは何とか友達を作りたいと思っていました。しかし、どう関わっていいかわかりません。相手の気持ちを読んだり雰囲気を読んだりするのがとても苦手なのです。それ

は本人が生まれ持った特質かもしれないし、ひょっとしたら幼児期に親とのコミュニケーションが不足していて、そういった部分が未発達なのかもしれません。虐待は止めなければAさんは救われません。関わり方が分からないのであれば丁寧に教えてあげなければ変わりません。

過去にこんなことがありました。中学1年生の時リーダーで、何でも一生懸命に取り組む女子生徒がいました。それが2年生になって突然崩れ出しました。教師に暴言、暴力、そして器物損壊と、どんどんエスカレートしていきました。ある時、1日で火災報知機を3回鳴らし、教職員が右往左往したこともありました。当時の学年の先生は、それを注意し、家庭にも連絡していました。大規模な学校だったので私は全く関りのない学年だったのですが、ある時抜け出しをしている彼女を見つけ、準備室に誘い、少し話をしました。中学生になり、母が再婚し、新しい夫との間に子どもが生まれたそうです。その直後に母から、「あんた

なんて生まれてこなければよかった」と言われ、そこから転落が始まったということでした。そんなことを聞いた先生は私が初めてだと聞き、とても残念に思いました。もっと早くに彼女のそういう話を聞き、共感し、できれば母にもっと彼女を大切にしてほしいとお願いするような動きをとってあげれば彼女はここまで転落することはなかったはずですが、それもせず、学校での出来事を家庭に連絡していたことで、母の彼女に対する感情もどんどん悪くなり、学校が悪循環をさせていたことになります。それでは親も先生もどんどん嫌いになっていくのは当然です。母を変えることができなくても、学校で彼女の気持ちに寄り添うだけでも大きく違ったはずですが、

子どもの背景も千差万別です。その背景を見ずに、見えているところだけ改善させようとしても、本当の意味で救うこと、解決すること、そして教育にはなりません。今、丁寧な生徒指導が求められています。